



エネルギー・気候

関連するSDGs



気候変動を緩和する

	2024年度	2025年度	2026年度
脱炭素への取り組み	GHG排出量2020年度比 15%削減*1	GHG排出量2020年度比 20%削減*1	GHG排出量2020年度比 25%削減*1
再生可能エネルギー由来電力使用率向上	再生可能エネルギー由来電力使用率向上	再生可能エネルギー由来電力使用率向上	再生可能エネルギー由来電力使用率 70%
太陽光発電設備導入 98基	太陽光発電設備導入 105基 (累計203基)	太陽光発電設備導入 107基 (累計310基)	太陽光発電設備導入 107基 (累計310基)
EV導入 2,000台	EV導入 3,000台 (累計5,000台)	EV導入 3,500台 (累計8,500台)	EV導入 3,500台 (累計8,500台)
EMS (エネルギーマネジメントシステム) 導入 100建屋	EMS (エネルギーマネジメントシステム) 導入 100建屋 (累計200建屋)	EMS (エネルギーマネジメントシステム) 導入 100建屋 (累計300建屋)	EMS (エネルギーマネジメントシステム) 導入 100建屋 (累計300建屋)
GHG排出量 2022年度比 (海外) +2%以下*2	GHG排出量 2022年度比 (海外) 4%削減*2	GHG排出量 2022年度比 (海外) 10%削減*2	GHG排出量 2022年度比 (海外) 10%削減*2
インターナショナルカーボンプライシング (ICP) 試行導入	ICPの導入 (本社)	ICPの対象範囲を一部地域へ拡大	ICPの対象範囲を一部地域へ拡大
パートナーと協働したグリーン物流の取り組み	Scope3のGHG排出量把握方法検討	Scope3のGHG排出量把握 (通期)	Scope3の排出量削減目標設定完了

*1 日本国内連結および(株)スワンの自社排出 (Scope1とScope2) *2 海外連結子会社 Scope1とScope2



大気

関連するSDGs



空をきれいにする (大気汚染防止)

	2024年度	2025年度	2026年度
大気汚染物質削減の取り組み	自動車NOx、PM排出量 2020年度比 37%削減	自動車NOx、PM排出量 2020年度比 39%削減	自動車NOx、PM排出量 2020年度比 40%削減
EV導入 2,000台 低公害車 (内燃) 1,000台	EV導入 3,000台 低公害車 (内燃) 900台	EV導入 3,500台 低公害車 (内燃) 800台	EV導入 3,500台 低公害車 (内燃) 800台



資源循環・廃棄物

関連する SDGs



資源循環を進める、
廃棄物を減らす

	2024年度	2025年度	2026年度
循環型社会実現への 取り組み	循環型ビジネスモデルの推進 (学生服リユースモデルの展開)	循環型ビジネスモデルの推進 (学生服リユースモデルの展開)	循環型ビジネスモデルの推進 (学生服リユースモデルの展開)
	プラスチック資材の再生材率向上・ 別素材への切替検討	プラスチック資材の再生材率向上・ 別素材への切替検討	プラスチック資材の再生材率向上・ 別素材への切替検討
省資源への取り組み	紙材における再生可能資源・ 再生材の利用 63%	紙材における再生可能資源・ 再生材の利用 64%	紙材における再生可能資源・ 再生材の利用 65%
	配送使用資材再生材使用率向上	宅配用袋再生材使用率向上	宅配用袋再生材使用率向上
	紙材使用量2021年度比 18%削減	紙材使用量2021年度比 19%削減	紙材使用量2021年度比 20%削減
	海外事業における対象資材の 再生材利用率 86%	海外事業における対象資材の 再生材利用率 87%	海外事業における対象資材の 再生材利用率 88%
	パッキング事業における廃棄物量 2023年度比 10%削減	パッキング事業における廃棄物量 2023年度比 12%削減	パッキング事業における廃棄物量 2023年度比 15%削減
廃棄物への取り組み	埋立処分率 5%以下	埋立処分率 5%以下	埋立処分率 5%以下
	リサイクル率 83%以上	リサイクル率 84%以上	リサイクル率 85%以上
水保全の取り組み	水使用量2020年度比 7%削減	水使用量2020年度比 8%削減	水使用量2020年度比 10%削減



社会と企業のレジリエンス

関連する SDGs



環境変化に負けない
社会を支える

	2024年度	2025年度	2026年度
社会と連携した 環境レジリエンスの 向上の取り組み	再生可能エネルギーの提供準備	再生可能エネルギーの提供 (売電事業)	カーボンゼロに向けた エネルギーコンサルティングを検討
	パートナー連絡会議開催 (12回) 災害発生時の行動 (対応) 基盤構築	パートナー連絡会議開催 (12回) Eazycrewに対する実災害発生時の 行動周知	パートナー連絡会議開催 (12回) ECデリバリーセンター単位の 災害訓練実施
環境商品/ サービスの提供の取り組み	・ GHG可視化ツールのリリース ・ 宅配便3商品のカーボンニュートラル を活用	・ GHG可視化ツールの精度向上 ・ 宅配便3商品のカーボンニュートラル を活用	・ GHG可視化ツールの精度向上 ・ 宅配便3商品のカーボンニュートラル を活用
	海外生活支援事業において 新サービスを提供	海外生活支援事業・美術品輸送事業に おいて新サービスを提供	海外生活支援事業・美術品輸送事業に おいて新サービスを提供
環境コミュニケーション 向上の取り組み	SX説明会年次開催、ESG対話20件/年	SX説明会年次開催、ESG対話20件/年	SX説明会年次開催、ESG対話20件/年
環境マネジメント 強化の取り組み	ISO14001のグループ会社への拡大を検討	ISO14001のグループ会社への拡大	ISO14001のグループ会社への拡大
	環境法令順守やマネジメント 協力会社やサプライヤーの環境認定、 改善支援	環境法令順守やマネジメント 協力会社やサプライヤーの環境認定、 改善支援	環境法令順守やマネジメント 協力会社やサプライヤーの環境認定、 改善支援

 労働

関連する
SDGs



社員が生き生きと活躍
できる職場環境づくり

	2024年度	2025年度	2026年度
ディーセントワークの実現	従業員エンゲージメントスコア 働きやすさ：68% 働きがい：63% 働き続けたい：71% 成長実感：67% 貢献実感：69%	従業員エンゲージメントスコア 働きやすさ：71% 働きがい：66% 働き続けたい：74% 成長実感：70% 貢献実感：72%	従業員エンゲージメントスコア 働きやすさ：73% 働きがい：69% 働き続けたい：77% 成長実感：73% 貢献実感：75%
健康経営への取り組み	特定健康診査受診率100%*3	特定健康診査受診率100%*3	特定健康診査受診率100%*3
人材マネジメントの取り組み	業務役職者の ステップアップ志向：60%*4	業務役職者の ステップアップ志向：63%*4	業務役職者の ステップアップ志向：66%*4

*3ヤマトグループ健康保険組合適用事業所 *4 ヤマト運輸 (株)

 人権・ダイバーシティ

関連する
SDGs



多様な社員の働きやすさ
と働きがいのさらなる
向上

	2024年度	2025年度	2026年度
人権デューデリジェンスの実施	全社員対象の人権ハラスメント 教育受講率：100%	全社員対象の人権ハラスメント 教育受講率：100%	全社員対象の人権ハラスメント 教育受講率：100%
女性活躍の推進	女性管理職比率：6.5%	女性管理職比率：8%	女性管理職比率：10%
ダイバーシティの推進	障がい者雇用率：3.1%	障がい者雇用率：3.1%	障がい者雇用率：3.1%

 安全・安心

関連する
SDGs



安全・安心な事業活動をおこなう仕組みづくり

	2024年度	2025年度	2026年度
安全風土の定着	対人交通事故件数： 2023年度比5%削減*4 休業災害度数率：5.7 (2023年度比5%削減) *4	対人交通事故件数： 2023年度比10%削減*4 休業災害度数率：5.4 (2023年度比10%削減) *4	対人交通事故件数： 2023年度比15%削減*4 休業災害度数率：5.1 (2023年度比15%削減) *4
お客さまが安心・便利に利用いただけるサービスの提供	NPSスコア前年比改善*4 既存商品・サービスの機能改善点に関する社外への発信：12件*4	NPSスコア前年比改善*4 既存商品・サービスの機能改善点に関する社外への発信：16件*4	NPSスコア前年比改善*4 既存商品・サービスの機能改善点に関する社外への発信：20件*4

*4 ヤマト運輸 (株)



データ活用・セキュリティ

関連する
SDGs



情報セキュリティの 基盤づくり

	2024年度	2025年度	2026年度
サステナブル経営を支える 情報セキュリティの 基盤構築	全社員を対象とした情報セキュリティ 教育受講率：100%*5	全社員を対象とした情報セキュリティ 教育受講率：100%*5	全社員を対象とした情報セキュリティ 教育受講率：100%*5
	情報セキュリティ重大事故：0件*5	情報セキュリティ重大事故：0件*5	情報セキュリティ重大事故：0件*5
	サイバーセキュリティ強化のため 社員へのメール訓練の実施と 情報共有：100%	サイバーセキュリティ強化のため 社員へのメール訓練の実施と 情報共有：100%	サイバーセキュリティ強化のため 社員へのメール訓練の実施と 情報共有：100%

*5 国内外連結会社および（株）スワン



サプライチェーンマネジメント

関連する
SDGs



パートナーと共に持続的 な成長と持続可能な社会 の実現を目指す

	2024年度	2025年度	2026年度
サステナブル・サプライ チェーンの構築	主要なビジネスパートナーの 行動規範順守への賛同取得率：100%	主要なビジネスパートナーの 行動規範順守への賛同取得率：100%	主要なビジネスパートナーの 行動規範順守への賛同取得率：100%
	2023年度選定の主要なビジネスパー トナーに対し再モニタリング実施	主要なビジネスパートナーに対し 定期モニタリングを実施	主要なビジネスパートナーに対し 是正・見直しを実施
	社内推進を担う主要部署社員を対象と するビジネスパートナーとのコミュニ ケーション能力強化のための教育実施	社内全部署の調達担当者を対象とする ビジネスパートナーとのコミュニケー ション能力強化のための教育実施	全社員を対象とするビジネスパー トナーとのコミュニケーション能力強化 のための教育実施



地域コミュニティ

関連する
SDGs



地域に根差した企業市民 活動と社会価値創出に 向けた案件創出の推進

	2024年度	2025年度	2026年度
ヤマトグループらしい 企業市民活動の推進	ヤマト運輸においてサステナアンバ サダーが職場内に企業市民活動を広め、 社員の行動変容を促す	ヤマト運輸において地域独自の企業諮 問活動が定着し、社員一人ひとりが参 加できる活動が広まる	ヤマト運輸以外のグループ会社も含めた 企業市民活動の社員浸透
	サステナアンバサダー選任：200人	サステナアンバサダー選任：300人	サステナアンバサダー選任：400人
	子ども交通安全教室・ クロネコヤマト環境教室 参加者数：2023年度比12%増加	子ども交通安全教室・ クロネコヤマト環境教室 参加者数：2023年度比24%増加	子ども交通安全教室・ クロネコヤマト環境教室 参加者数：2023年度比36%増加
社会価値創出に向けた 案件の創出の推進	社会価値を創出する 新規ビジネス：9テーマ	社会価値を創出する 新規ビジネス：前年以上	社会価値を創出する 新規ビジネス：前年以上